



すばるとは、「たくさんものを結んで一つにまとまる」という意味があります。1学年195人も一つになろう！

◎2月、ふれあい月間。気持ちよく生活できていますか？

2月は今年3回目のふれあい月間です。いつも以上に、いじめや友人との関わり方について考える期間として、アンケートの実施や友人関係について考える時間を設けるなどの取り組みをしています。

暴力をしない

心無い言葉を使わない

人の物を勝手に触らない

13日(月)の学年集会にて学年主任より、この3つの行動をしないように、生徒たちに話をしました。1年間かけて人間関係を築いてきた中で、「このくらいは遊びだから」「許してくれるだろう」という軽い考えから、上記の行動をとる人が見受けられます。私たちは多くの人間関係の中で生活しています。みんなが気持ちよく過ごせるように、自分の行動をもう一度振り返って欲しいです。

◎手話講習会の感想文紹介

2月9日(木)に実施した手話講習会の感想文を紹介します。感想から充実した時間であったこと、これからの生活に生かそうとしていることが伝わってきますね。

○私は小学生の時、「聲の形」というアニメを見てから手話を知りました。私たちは声と声で話せますが、講師の先生方は手と手の会話なりたっているのがすごいなと思いました。ありがとうございました。

○他の障害者さんとは違って耳が聞こえない人は、見ただけでもわからなく勘違いされやすいのだと知りました。また、手話以外にもたくさんの方でのコミュニケーションがあると知り、「覚えたい!」と思いました。今回教えてくださった手話を使って、障害のある方を見つけたらあいさつをしようと思います。手話は手の形が難しかったり、覚えるのが大変だったりしたけれど、伝わったときはとてもうれしかったです。



講話はスライドで学習したり、代表者が実際に手話を披露したりと色々な活動がありました。

○僕は、手話についてまだドラマで知っている程度でした。でも、今回の手話講座を受けて、手話の大切さ、聞こえない人の苦勞を知りました。僕は、今回習ったあいさつや自分の名前など講師の先生方のお話は忘れないと思います。そして2025年のデフオリンピックの時に聞こえない人が来て何か困っていたら手伝えるようになりたいです。

○手話は一つの言語と認め、差別をなくすことが大切だという言葉が心に残りました。耳が聞こえないと、災害などに気付かず大変危険なので、そういった対策が必要だと思いました。この講座を通して、手話を意識することができました。

○手話という方法は、やればいだけでなく「伝えたい」という思いが大切なんだと思いました。音が聞こえなくても生活できる環境が増えてきているのを知って、先生たちのような人も過ごしやすくなったらいいなと思いました。私は代表として自己紹介をしましたが、やさしく教えてくださり、うれしかったです。

○手話でのあいさつのしかた、ありがとうやごめんなさいのやり方をはじめで知りました。今後、耳の聞こえない方に会い困っていたら、これを活用してお話ができたらなと思いました。耳が聞こえない方に誤解が生まれないように、私たちが障がいについて知ることができてよかったです。

◎インフルエンザ流行中

今年は、インフルエンザが猛威を振るっています。寒い日が続きますが、手洗い、換気をきちんと行いましょう。また、寝不足も体の抵抗力を弱めてしまいます。テスト前ではありますが、計画的に学習を進め、きちんと睡眠時間をとるようにしましょう！

来週の予定

曜日	内容
2/20(月)	6時間授業 ①学活 地域未来塾集中講座終
21(火)	学年末考査 数学・美術・技術家庭
22(水)	学年末考査 保健体育・社会・理科
23(木)	天皇誕生日
24(金)	学年末考査 国語・英語・音楽

【ひとこと】感想があればご記入いただき、切り取って担任までお願いいたします。

この用紙でなくてもかまいません。

1年 組

保護者様 掲載(可・不可・匿名希望)